煮

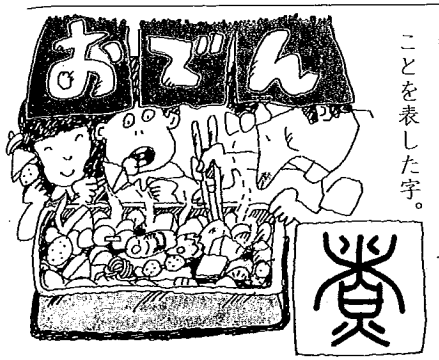
【6年】 12画

一 十 土 者 者 者 煮

ながく

おん シャ

くん にる・にえる・にやす



なりたち 旧字体は煮。物が甚だしい意味の者と、火の燃える形を表した灬（れっか）との会意形声字。火をどんどん燃やす、という意味の字で、物を〝煮る・煮やす・煮える〟ことを表した字。

いみとじゅくご

▼煮る。煮える。煮やす。

煮沸…煮え立たせること。例 煮沸消毒

煮え湯…煮え返った熱い湯。用例 煮え湯を飲まされる。（裏切られ、ひどい目に会わされる。）

煮え返る…よく煮えて沸騰する。用例 腹の中が煮え返る。（ひどく腹が立つ。）

煮え切らない…はっきりしない。決断せず、ぐずぐずしている。用例 煮え切らない態度。

煮詰まる…❶煮えて水分が無くなる。❷議論などが出尽くして論点が定まることなどのたとえ。

業を煮やす…相手の態度が煮え切らないのでいらだつ。

よみかた 煮物・甘煮・甘露煮・雑煮

諸

【6年】 15画

一 言 言 言 訁 訁 諸 諸

はらう

おん ショ

くん

なりたち 旧字体は諸。物が甚だしい意味の者と言（ごんべん）との会意形声字。言葉が甚だしい、という意味の字で、〝多くの人〟を表した字。〝多くの〟という意味に使われることが多い。〝種々・色々〟。

いみとじゅくご

▼多くの。種々の。すべての。

諸国…多くの国。色々な国。例 西欧諸国

諸事…色々なこと。すべてのこと。用例 諸事万端、手落ちのないよう準備する。

諸般…種々の事柄。用例 諸般の事情に鑑（かん）み、計画は中止する。

諸君…多くの人に呼びかける時の言葉。皆さん。

諸兄…多くの男性に呼びかける時の言葉。

諸賢…❶多くの賢い人々。❷多くの人に呼びかけるのに敬って言う言葉。

諸説…色々な説（意見や考えなど）。例 諸説紛々（色々な説があって決まらない。）

諸行…すべての現象。例 諸行無常（万物はすべて変化するという仏教の根本思想。）

著

【6年】 11画

一 艹 芏 芏 著 著 著

ながく

おん チョ

くん あらわす・いちじるしい

なりたち 旧字体は著。物が甚だしい意味の者と、艹（くさかんむり）との会意形声字。草が甚だしい、という意味の字で、今は〝物事の甚だしい〟意味に用いられる。〝著しい〟こと。転じて、〝明らか・顕（あら）す〟れる〟意味。また、〝顕（あら）す〟意味から〝書物に書いて世に出す〟こと。

いみとじゅくご

▼著しい。

顕著…著しく目立つこと。用例 顕著な傾向。

▼明らかになる。名高い。

著名…名前が良く知れ渡ること。有名。

▼書物に書き著す。書物。

著作…本を書き著すこと。また、その本。著述。

著書…書き著した本。

著者…本を書き著した人。

編著…本を編集し、作ること。また、その本。

共著…二人以上の共同で本を書き著すこと。また、その本。

名著…著名な本。すぐれた内容の本。

大著…❶分量の多い本。❷内容のすぐれた本。

遺著…著者の死後に出版された本。

よみかた 著述・自著・新著

署

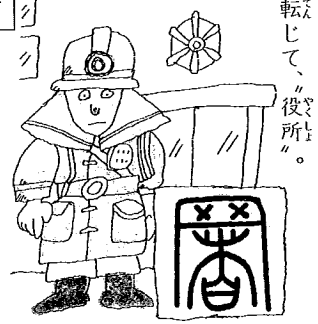
【6年】 13画

一 四 罒 罒 罒 罒 署

ながく

おん ショ

くん



なりたち 旧字体は署。網を張った形を表した罒（あみがしら）と、諸（もろもろ）の意味の者との会意形声字。諸所に網を張る、という意味の字で、網の目のように細かく仕事を〝配置する〟ことを表した字。〝割り当てる〟こと。〝役割〟。転じて、〝役所〟。

いみとじゅくご

▼割り当てる。役割。

部署…役目を割り当てること。また、割り当てられた役目。「部」は区分けする意味。

▼役所。

署員…署という名の付く役所（警察署・消防署・税務署など）の目のように細かく配置された役所）に勤めている人。

▼書（書く）の仮借（しゃ）。

署名…自分の名を書くこと。また、書かれた名前。サイン。

自署…自分で署名すること。また、自分で書いた署名。

連署…二人以上連ねて署名すること。

よみかた 署長・消防署・本署